



第36回兵庫県理学療法学術大会

但馬会場 大会プログラム※

※2025年7月上旬時点で予定しているプログラムになります。予告なしで変更することがあります。

但馬会場では「挑戦」をテーマに、介護予防や健康増進、QOL向上に必要な社会的資源の活用や実践的取り組み、そして地域社会で理学療法士の果たすべき役割を探求し、議論を深めることができるプログラムを企画しました！

大会長基調講演

(オンデマンド配信あり)

「機は熟した！私たちはなぜこの地に集い、学び、そして何に挑むのか」

宝塚リハビリテーション病院 大会長 中谷 知生

特別講演

(オンデマンド配信あり)

「自然に健康になれる環境づくり」

千葉大学 社会予防医学研究部門 近藤 克則

教育講演Ⅰ

(オンデマンド配信あり)

「地域を支える理学療法の挑戦

— まちづくりや通いの場で理学療法士にできる公衆衛生活動の実践と意義」

千葉大学 予防医学センター 井手 一茂

教育講演Ⅱ

(オンデマンド配信あり)

「地域を支える理学療法の挑戦-地域とつながる理学療法の新展開！

～いつでも暮らし続けるカラダづくりとマチづくり～」

洲本市役所 介護福祉課 畑山 浩志

シンポジウム・座談会

(オンデマンド配信あり)

地域社会で求められる理学療法士の役割について改めて考えてみよう！

シンポジウム

「各病期における地域リハビリテーションの取り組みについて考える」

神戸市立医療センター中央市民病院 岩田 健太郎

宝塚リハビリテーション病院 山本 泰忠

株式会社アバンサール 門條 宏宣

座談会

「養父市における社会的処方取り組みと理学療法士に期待すること」

養父市役所 吉田 由佳